

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
1	自主防災組織活性化事業	NPO法人 One by One	7 8 9	24 28 18	加古川市総合福祉会館大ホール	加古川市加古川町寺家町177-12	①「防災講座」 講師：被災地NGO協働センター 代表 頼政良太(よりまさりょうた) 内容：「災害発生時に自分たちが支援できること」 ②「避難所HUG」防災ワークショップ 内容：災害時、避難所で起こる出来事が書かれたカードの対応、様々カードを組み合わせ、避難者・要配慮者の対応を模擬体験するカードゲーム ③「防災研修」 内容：防災コミュニティ作りについて。地域コミュ委ティが担う重点機能、災害時の応急対応や復旧、復興まち作りには地域コミュニティが大きな役割を果たしていることについて。	加古川市民、小学生と家族、町内会、自主防災組織、民生委員、消防団、市民団体	450	無
2	摩耶シーサイドプレイスウエスト 自衛消防訓練	摩耶シーサイドプレイスウエスト管理組合	6	5	摩耶シーサイドプレイスウエスト	神戸市灘区摩耶海岸通1丁目3番	自衛消防組織の消火、通報および避難訓練 ・警報、非常放送を合図に避難を開始、消防署への通報訓練 ・避難経路確保の手段としての、ベランダ仕切り板の蹴破り体験 ・水消火器を用いた初期消火訓練 ・防火管理者が、参加者に消防用設備の設置場所、避難経路、避難上の注意等を説明し消防計画を周知	摩耶シーサイドプレイスウエスト地域住民	150	無
3	あかしあ台自主防災会検討会	あかしあ台小学校区まちづくり連絡協議会			(検討会)あかしあ台コミュニティハウス(WS)ウッディタウン市	(検討会)三田市あかしあ台1丁目50番3号(WS)三田市けやき台1	検討会1：防災意識の調査、被災予防時活動資料調査及び意見集約 検討会2：発災時初期初動活動時活動資料調査及び意見調整マニュアルとしてのまとめ調査 検討会3：発災時初期初動活動時活動資料調査及び意見集約マニュアルとしてのまとめ調査 検討会4：マニュアルとしてのまとめ 防災意識調査 意見交換会1：地域防災活動の講演及びWS 意見交換会2：被災予防時の活動WS、発災時初動活動WSなど	あかしあ台住民	500	無
4	震災に学び、防災・減災への取り組みを考える-人と防災未来センターにおける体験学習	兵庫県立篠山鳳鳴高等学校	4	22	人と防災未来センター神戸市東遊園地	神戸市中央区脇浜海岸通加納町6丁目	人と防災未来センターにおいて、阪神・淡路大震災と東日本大震災に関する展示を見学し、防災・減災WSに参加する 東遊園地において、震災関連モニュメントを見学する	兵庫県立篠山鳳鳴高等学校第2学年生徒	110	無
5	防災学習会	中町区自警団	5	21	中町区会館	豊岡市九日市中町39	自警団・区役員・区民及び近隣区の区長・自主防災役員・公的機関の防災従事者他を対象にして、地元出身の防災専門家、沖村孝神戸大学名誉教授を講師に招いて、地域の防災・減災について学ぶ。(講演とワークショップ)	仲間地区民、近隣区長、自警団長、市防災課長、地区消防団長、駐在	70	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
6	令和4年度防災講演会	兵庫県立龍野北高等学校	5	11	兵庫県立龍野北高等学校	たつの市新宮町芝田1-25-2	東日本大震災の語り部 雁部那由多さんの講演と、東日本大震災の体験をテーマにして いるシンガーソングライターasariさんのコンサート	全校生・職員・PTA	900	無
7	総合防災訓練	サンハイツ宝塚管理組合防災会	6 11	5 27	サンハイツ宝塚館内及びスポーツ広場	宝塚市小浜2丁目5-25	6月5日に上期総合防災訓練。消火訓練・避難訓練・豪雨時電機室土嚢積み上げ訓練・高齢者及び災害時要支援者への支援訓練、炊き出し訓練・新型コロナ感染防止を講じた避難所運営訓練他 8月27日～9月4日防災月間 エントランスホールにて防災パネル展示 9月4日宝塚市総合防災課 防災講座or消防署による救急救命講座 11月27日下期総合防災訓練(上期と同じ)	サンハイツ宝塚居住者	400	無
8	「1.17は忘れないたかさご集会」等	防災リーダーたかさご	5 11 1	29 6 吉	①中筋小学校 ②北浜公民館 ③市内各所	①中筋1-2-1 ②北浜町北脇74-3 ③市内	①総合防災訓練・ブース出展で参加。ブース出展で阪神淡路大震災等のパネル展示、家具の転倒防止等のパンフレット配布 ②「1.17は忘れないたかさご集会」北浜小学校区で実施予定。阪神淡路大震災のパネル展示、家具の転倒防止のパンフレット配布、防災関連の講習会、AEDの体験 ③市内各所で「防災講習会・防災訓練」実施予定。各種団体による防災関連の講習会、救命救急の実演を実施。	市内各所の団体等住民	1100	無
9	コットン・チルドレンラボ	ひめじ防災ラボ&スタディ	6	23他	ひめじ防災ラボ&スタディ(オンライン)	姫路市夢西夢前台2-49(オンライン)	綿を育て、紡いで綿を使った防災グッズを作成する。特別推進員を講師に「防災用品を使った、避難訓練のプログラムを考えよう」を実施	地域住民・子供(姫路市民)・小学校	100	無
10	防災イベント及びジュニア防災リーダー養成講座	北五葉ふれあいのまちづくり協議会	6 8	18 18	神戸市立北五葉小学校運動場及び体育館	神戸市北区北五葉3丁目7-1	①防災イベント(実演)防災レンジャー、防災食のおいしい食べ方、シェイクアウト体操、防災ダッグ(展示・ブース)いつでも蛇口、持ち出し袋、水消火器、車椅子体験、防災クイズなどのブースを展示し、参加者が訪ねて体験する ②ジュニア防災リーダー養成合宿 小学4/5/6年生を対象に、防災体験、防災ゲームを通じて防災の知識を身につける。将来起こるであろう東南海地震の際に何か役立つことを願う	地域住民・小学4.5.6年生	350	無
11	災害に備えよう！小田上町自治会夜間避難訓練	小田上町自主防災組織	9	24	小田上町川北公民館	小田町3-75	1. 夜間避難訓練(屋外集合) 2. 備蓄用食品の試食会(屋外で実施) 3. 派遣防災士による、夜間避難注意事項に対する研修を実施(公民館内)	小田上町住民	100	無
12	防災訓練・防災学習	小野市立旭丘中学校	8	2	小野市立旭丘中学校	小野市古川町940-1	①HUG訓練②消火訓練③水防訓練(土のう作り等)④非常食体験(炊き出し訓練)⑤救命体験(心肺蘇生法訓練)⑥避難所生活体験(段ボールベッド、水くみ、テント泊)⑦ロープワーク⑧非常時役立ちアイテム制作体験	小野市立旭丘中学校3年生希望者及び教職員	150	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者				
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)		
13	マイ避難カードの作成及び防災学習会(救命講習・炊き出し訓練)	コミュニティなかすじ	6	23	他	中筋地区コミュニティセンター他各会館	豊岡市土淵281-1他	①マイ避難カードの作成 6月23日に豊岡市役所出前講座で各区代表が学ぶ。その後各区(9区)において、区民全員を対象にマイ避難カードの作成を行う。 ②防災学習会(救命講習・炊き出し訓練) 心肺蘇生法を学ぶとともに、炊き出し訓練として感染症流行時にも役立つ「災害食」を一人ずつ作り、試食する。	中筋地区住民、タカノ目・助け合い部員他	1500	無	
14	初期消火訓練及び避難所での避難体験(新型コロナ対応)	多田東コミュニティ自主防災会	12	11	9	25	多田東小学校体育館/川西東多田団地児童公園	川西市東多田3丁目21-1	1.避難所運営訓練の実施 多田東小学校区内の住民に対し、大地震発生に伴う避難所運営訓練を実施。避難所の開設・運営要領を演練し、地域の災害対策能力の向上を図る。また、炊き出し訓練を、釜・巻きを利用して実施する。 2. 初期消火訓練の実施 地域住民に対し、初期消火訓練を実施。消火器の使用訓練(粉末消火器の使用)被災社搬送訓練、車椅子の使用体験、放水訓練、煙体験訓練、漏電火災(トラッキング現象)の説明を実施。緊急時の災害対応能力の向上を図る。	多田被害コミュニティ協議会 地区住民	210	無
15	令和4年度加東市社会福祉法人連絡協議会 総合防災訓練	加東市社会福祉法人連絡協議会	7	20			加東市福祉センター他18施設	加東市社26 他18施設	福祉施設・園の防災マニュアルに基づいた、地震発生時の災害対応訓練の実施。各種の被害発生時の状況を付与し、状況に応じた災害対応の実施 司祭がい対策本部や市社協事務局党派の報告・連絡・調整等の訓練を実施。	加東市社会福祉法人連絡協議会 会員法人施設	54	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
16	人と防災未来センター見学	姫路市立花田中学校	12	16	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-	人と防災未来センター見学(午前中に東遊園地、メリケンパーク神戸港、震災メモリアルパーク見学)	姫路市立花田中学校2年生	81	無
17	防災教育施設見学会	英賀保地区連合自主防災会	11	6	人と防災未来センター/野島断層保存館	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2/淡路市小倉177	「人と防災未来センター」見学 観覧モデル60分コース 西館4F,3F,2F シアター、震災直後のまち、防災・減災ワークショップ、防災未来ギャラリー 「野島断層保存館」見学 見学・体験分	地区内20の町自主防災会	23	無
18	令和4年度 職員対象防災避難訓練	兵庫県立出石特別支援学校	8	30	兵庫県立出石特別支援学校	豊岡市出石町宮内1031	1児童生徒の実態に配慮した防災避難訓練を実施する。障害の実態により、必要な児童生徒が車椅子を利用することを想定し、実際に車椅子を使つての訓練を行う。またトランシーバーを活用し、校内探索にあたる職員と本部が確実に連絡を取り合いながら児童生徒安全に避難できるように訓練を行う。 2全体で避難訓練の後に、3グループに分かれ消火器使用訓練、消火栓使用訓練、車椅子の快打に同の訓練をローテーションで行う。安全のため訓練では車椅子にペットボトルのおもりを乗せて行う。 3最後に全体集合し、消防署からの講話を聞く  今回の防災避難訓練では、児童生徒の健康面、精神面を考慮し、職員と地元住民のみでの開催とする。児童生徒対象の防災避難訓練は5月に実施済みであり、10月にも実施予定である。 ※事前にトランシーバーの使い道を使用者が確認し、使用してみる	兵庫県立出石特別支援学校職員、地域住民	70	無
19	令和4年度長野区一斉避難訓練	長野区	9	4	長野元気交流館	養父市長野714	養父市避難訓練実施要領に従い長野区一斉避難訓練を実施。 ・安否確認及び避難訓練。 長野区民全員の安否確認を行う。各部落組長は区民全員の安否を確認して区長に報告する。民生児童委員、協力委員は一人暮らし高齢者の安否を確認し、組長と連携し避難所に誘導する。副区長は在宅確認人数と、避難者の人数の確認を区長に報告する。区長は養父市危機管理室に報告する。 ・元気交流館避難所運営の実施 消防団により、高齢者避難誘導、自宅から車椅子と自家用車を利用して避難所まで避難をする。 ダンボールベッドの組み立て訓練を行い、実際に高齢者の方に体験をしてもらう。福祉	長野区民	101	無
20	緑台・陽明地区自主防災総合訓練及び防災展	緑台・陽明地区自主防災会	10	9	川西市立陽明小学校校庭	川西市向陽台3-6-219	地区住民参加型の自主防災訓練及び防災展を実施 ①情報収集及び伝達訓練(川西市防災行政無線を活用した高齢者避難開始等の避難情報の伝達等) ②避難誘導訓練(災害時要援護者等の安否確認及び避難所への避難誘導等) ③初期消火訓練(訓練用水消火器による取り扱い訓練) ④小学校児童の防災体験学習(バケツリレーによる消火等) ⑤災害時を想定したアルファ米非常食(五目ご飯)の試食体験訓練 ⑥救護訓練(川西市北消防署救急救命士によるAED体験等) ⑦当自主防災会が所有している防災資機材を展示し、防災意識の向上を図る。 ⑧フェにクス共催のPR活動(阪神北県民局に依頼)	川西市陽明小学校・緑台小学校区住民	300	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
21	未曾有の災害に備えて、兵庫県広域防災センターへの体験学習	三輪小学校区まちづくり協議会	8	21	兵庫県広域防災センター	三木市志染町御坂1-19	始めに、体験学習ガイダンスを受け、施設の紹介や暮らしの中での防災・防火など災害への備えのアドバイス、本日の体験メニューの説明を受ける。 起震車による地震体験、煙避難体験をする	三田市三輪小学校区の住民全て	40	大人500円/ 子供無料
22	自主防災会委員及び協力者視察研修	明峰地区自主防災会	9	25	兵庫県広域防災センター	三田市志染町御坂1-19	川西市明峰地区自主防災会委員及び協力者(明峰コミュニティ運営委員会委員)に対し、兵庫県広域防災センターにて防災学習と地震体験、煙避難訓練を通し、発災時に備える。	川西市明法地区自主防災会委員及び活動協力者	25	無
23	黍田町地域避難訓練	黍田町自治会	9	11	黍田会館	小野市黍田町832	①避難訓練(班別に指定避難所に避難)避難後に安否確認の報告 ②消防本部の指導で小型消火器での初期消火訓練(小型消火器の使用法の指導) ③消防本部の指導で土のう袋の作成と土のう袋を使用した水防訓練 ④動力ポンプを使った水路溢水時の排水訓練 ⑤携帯用無線機を使用した自治会長と消防団との情報伝達訓練 ⑥非常食の使用法の確認と試食	黍田町自治会会員	200	無
24	和多田区 災害一斉避難訓練	和多田区	9	4	和多田区地区集会所及び普賢寺前広場	養父市尾崎	・養父市を震源とする地震が発生したことを想定し、和多田区役員、消防団員を中心に避難誘導體制の確認を行う ・避難誘導體制に基づき、車椅子や担架を使用した要支援者の避難支援を含む避難、救助訓練を実施する ・地震による火災が発生したことを想定し、消火栓を使用した初期消火訓練を実施する ・南但消防本部救助隊員を講師に招き、負傷者への救助講習を受講し、応急処置の方法を習得する ・避難所での炊き出し訓練として、アルファ化米の試食を行う	和多田区民、行政(防災担当)、消防本部、消防団	30	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
25	大切な人を守るための自主防災学習会/ まち歩き親子防災マップづくり	上津台1丁目 自治会	11 1	13 15	長尾地区福祉 センター	神戸市 北区長 尾町 191-4	①「第1回自主防災学習会」11/13 自治会自主防災役員及び自治会員を対象とする自主防災学習会。NPO法人の防災士・ 技術士2名による防災講座。「私たちが住む上津台1丁目の災害リスク」「体験から学ぶ 私が体験した阪神淡路大震災」  ②「まち歩き家族防災ワークショップ」1/15 自治会員家族10組が、NPO法人講師、ファシリテータの指導のもと、上津台1丁目のま ち歩き危険箇所発見を行う学習会。総勢57名で実施予定。 想定災害、震度6弱での安全行動と危険箇所を把握し、グループ討論発表します。	自治会自 主防災役 員及び自 治会員、 小学生中 高学年	115	無
26	4年生社会見学	丹波市立久 下小学校	10	13	人と防 災未来 センター	神戸市 中央区 脇浜海 岸1-5-2	「1.17シアター」視聴 展示資料を見ながら学習 ミッションルームにて避難行動につなげる体験	小学校児 童	15	無
27	校外学習	神戸市立王 塚台中学校	9	29	人と防 災未来 センター	神戸市 中央区 脇浜海 岸通1- 5-2	中学一年生を対象とした校外学習 人と防災未来センターを見学し、阪神淡路大震災の様子を知り、今後の防災・減災につ いて考える	王塚台中 学校1年 生	126	無
28	養父市一斉避難訓 練	上網場区(自 主防災隊)	9	4	上網場 公民館	養父市 八鹿町 上網場	養父市内を横断する養父断層帯を震源とする地震(最大震度6弱)、及びその地震を起 因とする火災が発生したことを想定して、下記の訓練を実施 ①消火訓練(水消火器使用) ②要援護者の避難誘導訓練(車椅子・ヘルメットを使用) ③救急救護訓練(担架作成・AEDを活用した心肺蘇生法の訓練) ④炊き出し訓練(パンの試食及びアルファ化米の配布。リヤカー使用) ⑤安全講話(警察官を講師に招き実施) ⑥ダンボールベット使用訓練 ⑦携帯電話充電サービスの使用訓練(発電機を使用)	上網場区 民	100	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
29	人と防災未来センター見学	三田市立学園小学校	9	22	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	西館と東館1Fコース見学 震災追体験フロア 震災直後のまち 大震災ホール ハザードVR こころのシアター	児童・教師	41	無
30	進修小学校4年生防災教育社会見学	丹波市立進修小学校	10	7	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	1. 17シアター見学・体験館内見学	丹波市立進修小学校4年生	19	無
31	狭間が丘「防災の輪」推進事業	狭間が丘連合自治会	11 3	26 31	狭間が丘中学校、狭間が丘コモン、地域内6災害自治会拠点	三田市狭間が丘全域	1. 狭間が丘地域防災訓練 ①一次避難所の設営及び運営訓練(各地区選出の地域防災隊及び連合自治会役員) ②各災害地区拠点の運営訓練(各地区自主防災会メンバー)及び①②連携の訓練。②地域の「無事フラッグ・無事プレート」を使用した安否確認の状況を無線機で①の地域防災組織本部へ伝達、集計され狭間が丘各地区の災害状況の確認をする訓練。訓練に関する企画・全体運営は狭間が丘連合自治会・防災委員会が担当する。 2. ①②の地区の防災マニュアルの作成。整備。	狭間が丘地域住民	900	無
32	防災学習	加西市立富合小学校	10	20	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸1-5-2	1. 施設を見学・体験し、阪神淡路大震災について学ぶ 2. 防災・減災について体験し、学校での学習に生かす	4年生児童、引率教員	21	無
33	防災・減災意識啓発活動	仁川高丸エイジフレンドリー会	10 10	上旬 26	自治会館 広域防災センター	仁川高丸3丁目三木市志染町	・防災研修会 10月上旬 兵庫県特別推進員による。南海トラフ大地震の発生及び被害等の規模について講習会の実施。 ・広域防災センター研修 10月26日	会員	25	3000
34	災害に備えよう！萩原台自治会防災訓練	川西市萩原台自治会	10	7	川西市萩原台自治会館	川西市萩原台西1丁目88番地	1感染症対策を考慮した避難所開設運営訓練 (1)受付テント・消毒液・検温器・フェイスシールド等、必要な物品の準備 (2)受付での避難者の検温・消毒・身元確認の実施 (3)模擬発熱避難者対応の実施 2防災講話及び防災訓練 (1)危機管理課職員による防災講話 (2)心肺蘇生訓練等 3シェイクアウト訓練 4炊き出し訓練 災害時を想定した炊き出し(備蓄用食品の作成要領の説明・実演、一部体験喫食含む)	萩原台地区の住民	70	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
35	筏区一斉避難訓練	筏区	9	4	西谷公民館	養父市大屋町筏416-1	区民を対象に、一斉避難訓練を行う。 設営訓練として、避難場所前に救護用のテントを設置して、避難者の受付を行う。また、新型コロナウイルス感染防災拡大予防のため、避難者の検温、体調に関する聞き取りを行う。 被害状況の報告、要援護者の救助要請、要援護者の搬送、避難状況報告等の訓練 消防本部職員による救命講習 警察官による災害時の防犯講習 地元消防団による初期消火訓練	筏区民	30	無
36	有岡小学校区まちづくり協議会防災フェア	有岡小学校区まちづくり協議会	10	1	伊丹市立有岡小学校(グラウンド・体育館)	伊丹市伊丹7丁目1番1号	1防災資機材の取り扱い(ダンボールベット設営)、災害時の土嚢、保湿シート見本展示及び、食料等体験(アルファ化米等)。防災士により資機材の取り扱い指導を受ける。 2防災講座 3応急手当訓練 4濃煙避難訓練 5消火訓練(消火器・屋内消火栓) 6交通安全教室	有岡小学校区の住民(スポーツクラブ21のクラブ員含む)	300	無
37	養父市一斉避難訓練に伴う避難所開設訓練	関宮区	9	4	農林漁業者等健康増進施設		1. 費案訓練指示(レベル4)発令後各町内会の避難手順に沿って指定緊急避難場所「健康増進施設」に集合 2. 検温・手指消毒後入館し各町内会毎に安否確認。 3. 町内会毎に敷物・寝袋等を利用し休息・方法を体験する。 4. 各町内会毎解散 ※訓練開始からトランシーバーを用いて本部役員と町内会の行動を共有する(情報伝達訓練)	関宮区民	240	無
38	防災施設見学をしよう	加西市立北条小学校	10	21	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1丁	・施設の展示を見学 ・震災の追体験 ・防災・減災についての学習	北条小学校4年生	64	1915
39	4年生 防災学習	丹波市立西小学校	10	7	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	4年生の防災学習の一環として、人と防災未来センターを見学し、防災意識を高めるとともに、災害への備えについて考える機会とする。	丹波市立西小学校4年生	29	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
40	防災プロジェクトinひのくち(総合的な学習の時間:防災学習)	西宮市立樋ノ口小学校4年生	11	24	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	・阪神淡路大震災を中心に自然災害について学習し、被害の大きさや被災後の暮らしについて学ぶ ・校外学習として人と防災未来センターに行き、様々な資料を見たり講話を聞いたりする中で、防災意識を高め、これからどのように備えていくのかを考える。 ・詳しく知りたい自然災害を選び、調べるとともに防災・減災のために何ができるかを考え新聞にまとめる	西宮市立樋ノ口小学校4年生児童	158	無
41	武庫川東グランドハイツ防災訓練	武庫川東グランドハイツ自治会	10	23	武庫川グランドハイツ敷地内	尼崎市大庄北4-3-1	1. 避難誘導訓練 マンション内火災発生を想定し各階毎に避難を呼びかけ1階避難場所に集合。電話が使えないときのため、トランシーバーで各階(7階建て)と本部の状況を伝えあう。(各フロアー及び本部で計8台使用) 2. 救急通報及び初期消火訓練 119番速報(2名)救急車両の陽性の受け答え方の訓練 水消火器を使い初期消火の訓練(扱いに慣れる) ブルーシートで自宅や駐車車両に飛散しないようにカバーをする。ブルーシート二枚使用 3. 応急処置(止血・骨折時などの対応訓練) 水害時の避難 簡易プールに水を入れ歩行訓練を行う(ブロックとブルーシートで簡易プールを作る ブルーシート3枚使用) 4. 炊き出し訓練 大災害を想定し炊き出し訓練を行い備蓄用食料の試食を行う。 住民に備蓄品の備えを促す	武庫川東グランドハイツ住人	120	無
42	上原田地区自主防災訓練	上原田自主防災会	10	16	上原田公民館	姫路市花田町上原田695	1. 防災士による講演 阪神淡路大震災と東北の大震災を体験された話を聞き、災害時の行動について学ぶ。 2. クロスロードゲーム 避難所に集合したとき、集団の中で自分のとるべき行動や他人に対するセ氏か他党をゲームを通して学ぶ。	上原田地区住民	150	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
43	防災訓練	浜西自治会	10	30	浜西コミュニティプラザ	明石市魚住町清水574-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の地域の避難所の開設</li> <li>・避難所のライフラインの確保</li> <li>・停電時、発電機による電源の確保</li> <li>・発電機の使い方の確認</li> </ul> 上記案件の確認を行い、想定外の課題や問題点を抽出する。 災害時の炊き出し訓練・非常食の試食	浜西自治会会員及び地域住民	100	無
44	防災訓練	大和防災会東2丁目支部	11	13	大和第4公園	川西市大和東2丁目	①3密を避けて消火訓練、心臓マッサージ、三角巾の使用訓練 ②安否確認たすきの掲示確認のための出金と帰還後の報告 ③防災機器の確認と使い方の説明 簡易担架: サポーター2人が避難所一人を避難者の家の玄関から簡易担架に乗せてリヤカーまで運びリヤカーに乗せる リヤカー: 避難者一人を家から一次避難所の第4公園内までサポーターが運搬 メガホン: 地震発生を告げ拡充個に安否確認の呼びかけに使用(無事なら各住戸が安否確認タスキを門扉に掲げる) ヘッドライト: 実際は午前中に訓練を行うが夜間や早朝未明を想定して訓練実施	大和東2丁目防災関係者・自治会サポーター	80	無
45	1年生防災校外学習	高砂市立荒井中学校	11	17	人と防災未来センター 兵庫県広域防災センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2 三木市志染町御坂1-19	○人と防災未来センター 施設見学 ○兵庫県広域防災センター 体験型学習・訓練(地震・煙避難) 施設見学(消防関連車両・備蓄倉庫) ※事前(11/14)に広域防災センターの職員の方から、オンラインでガイダンスをしていただく	荒井中学校1年生	176	無
46	弥生が丘総合防災訓練	弥生が丘自治会自主防災会	11	19	弥生小学校グラウンド	三田市弥生が丘2-20	①本年度は三田市総合防災訓練が当日に弥生小学校で開催されます ②弥生が丘地区総合防災訓練は三田市総合防災訓練と共同で行い、規模を縮小し避難訓練を中心とした訓練を行います。 各家庭→自治会避難場所→指定避難所(弥生小学校) ③無事カードの掲示による安否確認 ④エアーストレッチャーを活用した避難訓練(集合住宅) ⑤消火器の実射訓練	弥生が丘地域全住民	400	無
47	防災ボランティア養成講座	稲美町社会福祉協議会	11 11 11	11 18 25	障害者ふれあいセンター多目的室	加古郡稲美町加古4369-3	11月11日(金)10:00~11:30 講義「災害ボランティアの基礎知識」 11月18日(金)10:00~11:30 救命講習(入門) 11月25日(金)10:00~11:30 「防災グッズの紹介」「クロスロードゲーム」、非常食の試食	稲美町内在住、在勤の方	20	300

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
48	4年生防災校外学習	丹波市立大路小学校	10	6	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-2	4年生社会科「自然災害から人々を守る活動(地震による災害)」の学習を深めるために見学を実施する。阪神淡路大震災について調べ、防災意識を高めるとともに、自助共助の大切さを学ぶ	大路小学校4年生及び引率者	16	無
49	防災訓練・防災研修バスツアー	逆瀬川グリーンハイツ自治会防災委員会	10 10	8 12	逆瀬台グリーンハイツ 伊丹市防災センター	宝塚市逆瀬台1-8 伊丹市千僧1-1	①10月8日逆瀬川グリーンハイツ自治会員325世帯を対象に防災訓練を実施。住民の避難誘導・安全確認・被害状況の確認・救援活動(生活用水確保・担架搬送他)を実施する ②10月12日防災・減災・緊急避難の意識向上をより身近に体験する目的で「伊丹市防災センター」の研修バスツアーを行う	逆瀬川グリーンハイツ住民	40	3500
50	市立尼崎高等学校へ避難しよう	生島西社会福祉連絡協議会	11	12	市立尼崎高等学校(体育館前) 上ノ島西会館	尼崎市上ノ島町1-38 尼崎市上ノ島町1-21-1	1各町会から市立尼崎高等学校非常口へ集合(一次避難 要介護者の救護) 2市立尼崎高等学校体育館前での講習(AED 応急処置等) 3別途上ノ島にしか移管での炊き出し訓練と備蓄用食品の試食 同時進行  参加団体 上ノ島福祉協議会、桜荘園福祉協議会、上ノ島東住宅福祉協会、生島西社会福祉連絡協議会(西貝原、北カリカエ、共栄、ゆたか荘園、前側、野上東、高田、野上団地)	上ノ島、桜荘園住宅、上ノ島東住宅生島西社会福祉連絡協議会	200	無
51	人と防災未来センター見学	三木市立自由が丘中学校	11	4	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	10:10から人と防災未来センターで2班に分けて見学し、阪神淡路大震災について学ぶ。その後、人と防災未来センターの近くの公園で昼食をとり、県立文化芸術センターに行き、わくわくオーケストラを鑑賞する。	中学1年生及び教員	133	1240
52	松が丘小学校校区防災訓練	松が丘小学校校区まちづくり協議会	1	21	三田市立松が丘小学校校庭・体育館	三田市川除535	松が丘小学校児童および松が丘小学校区住民を対象に下記の防災訓練を実施する。 ①安否確認(コロナ対応受付) ②初期消火訓練(水消火器放水) ③煙体感訓練 ④心肺蘇生&AED体験 ⑤簡易トイレ・ダンボールベット・テントの組み立て ⑥防災倉庫説明 ⑦炊き出し訓練	松が丘小学校児童および松が丘小学校区住民	300	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
53	北淡震災記念公園 野島断層保存館での 防災学習会	三田市立藍 小学校	12	14	北淡震災 記念公園 野 島断層 保存館	淡路市 小倉177 番地	1 学校での事前学習  2 防災教育施設見学 北淡震災記念公園 野島断層保存館 災害から人々の安全を守る工夫 見学や調査による調べ学習  3 学校での事後学習 見学のまとめ及び発信	三田市立 藍小学校 4年生及 び教職員	16	無
54	地域自主防災訓練	三田市すず かけ台自治 会	1	21	すずか かけ台コ ミュニ ティハウ ス	三田市 すずか かけ台4丁 目1番地	① 自治会員各家庭玄関に安否確認カード掲出 ② 各班長が安否確認カード掲出状況確認 ③ 避難行動要支援者を想定した車椅子による避難経路確認訓練 ④ 防災に関する講和 ⑤ 心肺蘇生・AED 取扱い訓練 ⑥ 段ボールベット・簡易トイレ展示訓練 ⑦ エンジンチェーンソー訓練及び防災倉庫の見学(救急箱の在中品の確認) ⑧ 応急担架訓練 ⑨ 初期消火訓練(水消火器) ⑩ 炊き出し及び物資配給訓練(コロナ禍のため試食せず持ち帰り)	三田市す ずかけ台 自治会住 民	800	無
55	兵庫県広域防災セ ンターへの体験学 習・北淡震災記念公 園見学	新地区防災 会	11	3	兵庫県 広域防 災セン ター・北 淡震災 記念公 園	三田市 志染町 御坂1- 19・淡路 市小倉 177	初めに体験学習ガイダンスを受け施設の紹介や暮らしの中での防災・防火などの災害 への備えのアドバイス、本日の体験メニューの説明を受ける。 今回は、実際に役立てられるように、バール・ジャッキ等の簡易救済資機材の取り扱い 体験をしっかりと訓練し、時間があれば備蓄倉庫の見学をさせていただく。 その後、淡路島に向かい阪神淡路大震災で被害に遭った野島断層見学と地震体験をする	新地区内 令和4年 度役員	40	無
56	兵庫県広域防災セ ンター見学および災 害発生時のシミュ レーション研修	トーカンマン ション新三田 自主防災会	11	13	兵庫県 広域防 災セン ター	三田市 志染町 御坂1- 19	三木市広域防災センターの見学の後、同施設での座学と実習により以下の研修を行う。 (1)体験学習のガイダンス (2)起震車による地震体験 (3)耐熱耐煙訓練室での煙避難体験	自治会防 災関係役 員および 班長	25	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
57	4年生 校外学習	加古川市立川西小学校	11	29	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	1. ガイダンス 2. 4階シアターフロアー震災体験 3. 展示ゾーンの見学(西館・東館) 4. 防災・減災ワークショップ	小学4年生	52	無
58	六甲アイランドCITYコミュニティ安全マップ刷新 住民の防災意識向上へ	六甲アイランドCITY防災福祉コミュニティ	12	17 18	1 六甲アイランドCITY内各マンション 2 RICふれあい会館	六甲アイランドCITY	1 ① 2023年1月17日およびその前後の土、日各マンションにて災害対策本部設置訓練および全戸一斉安否確認訓練、その際に「2022年度版コミュニティ安全マップ」と、海拔・六甲アイランドの防災知識を問うクイズ票を全戸配布する。 ② 上記防災訓練の1～2週間後：各マンションにて、クイズ表を使ったお楽しみイベントを実施 (例)CITY内の海拔表示板、あるいは港湾部の嵩上げ場所を回るツアー、正解者発表等 2 2023年2月18日(土)10時～：ふれあい会館 講演会：神戸市港湾局担当部署 「神戸港における津波・高潮対策、および六甲アイランドにおける備え」	六甲アイランドCITY住民	6000	無
59	金楽寺自主防災会防災訓練	金楽寺自主防災会	11	23	尼崎私立金楽寺小学校・金楽寺北公園	尼崎市金楽寺町2-3-1・金楽寺町2-5	▼シェイクアウト訓練 ▼情報伝達確認訓練 ▼広報訓練 ▼避難誘導訓練 ▼消防訓練 (負傷者搬送・応急手当・救急救命) ▼応急給水訓練 金楽寺小学校に設置されてる応急給水栓を活用し仮設給水栓を設置し給水を行う。 ▼防災講座 災害時に備え、マイ避難カードの作成について学ぶ。 ▼訓練講評 ▼炊き出し訓練 詳細は、別紙「令和4年度 金楽寺自主防災会防災訓練 企画書兼実施計画書」を参照。	金楽寺自主防災会会員	120	無
60	2022年度防火訓練	セントラルヒルズ自治会	11	27	セントラルヒルズ施設内	三田市武庫が丘5丁目1番地～2番地	1. 放水訓練(模擬) 2. 水消火器訓練 3. ベランダ蹴破り体験訓練 4. 安否確認訓練	セントラルヒルズ居住者	150	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
61	4年生社会見学	朝来市立竹田小学校	11	11	兵庫県災害対策センター/人と防災未来センター	神戸市中央区下山手通5-10-1/神戸市中央区脇浜海岸通り	4年生の防災教育の一環として、兵庫県庁にある災害隊セクセンターを見学する。また、阪神大震災から防災・減災について学ぶため人と防災未来センターを見学する	竹田小学校4年生	31	無
62	第13回自主防災かみかわ訓練	自主防災かみかわ	11	6	センター根宇野他10施設	神河町根宇野	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難訓練・避難所開設 区の公民館等へ避難を実施。避難所を開設し避難者の把握を行う。</li> <li>○情報収集伝達訓練 アマチュア無線従事者により各区での避難者数や在宅者数等を災害対策本部及び訓練会場へ伝達する。</li> <li>○安否確認訓練 各区民生自動委員により未避難者宅を訪問し安否の確認を行う。</li> <li>○初期消火訓練・救護訓練 模擬消火器による消火訓練。AEDを使用した心配蘇生法。三角巾を使用した止血法の講習。</li> <li>○水防工法訓練 正しい土嚢の作り方や積み方の訓練を行う。</li> <li>○炊き出し訓練 給食給水班により、アルファ化米の作成を行い、参加者での試食を行う。</li> <li>○避難所運営訓練</li> </ul>	旧栗賀小学校区住民	1325	無
63	第7回神戸国際大学地震・津波に向けた防災減災セミナー	神戸国際大学防災救命クラブ(DPLS)	1	8	神戸国際大学ミカエルホール	神戸市東灘区向洋町中9-1-6	<p>今後30年以内に発生する危険性が高いとされる南海トラフ地震に対し、地震や津波の被害を最小限にすることを常日頃より考えていく必要がある。神戸は、27年前に大きな震災を経験したが、震災後に生れたものも多く当時の経験が伝承されていないことも考えられる。27年前の震災を振り返り、地震や津波に対する備え、また、防災・減災について考えていくことが重要である。</p> <p>今年度は阪神大震災後の医療の発展についてをテーマに、医療を受ける側、そして施す側のそれぞれの観点から震災以降約30年の間に変化してきた災害医療の実情や現場の様子を語って頂き、来場者とのディスカッションも行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「阪神淡路大震災時の医療事情とその後の変化」</li> <li>2. 「阪神大震災からの教訓と現在の災害医療」</li> <li>3. パネルディスカッション</li> </ol>	六甲アイランド、神戸市東灘区を中心とした地域住民	100	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
64	～1.17は忘れない～ 北甲子園口地区防 災訓練	北甲子園口 連合町内会 自主防災グ ループ	1	15	西宮松 並公園、 北甲子 園口市 民館	西宮市 松並町 5-12	1. 初期消火訓練:水消火器により消火器の操作方法を取得 2. 搬送訓練:自主防災会の担架及び応急の毛布担架により負傷者の搬送要領を取 3. 日常の応急措置訓練:日常起こりやすい病気やケガの応急手当方法を取得 4. AED操作訓練:訓練用のAEDと人形を使って救命方法を取得 5. 防災資機材取り扱い訓練:可搬式ポンプ、発電機など各種防災資機材の操作 方法を取得 6. 放水訓練:消防署のポンプ車及び可搬式ポンプによる放水訓練と見学 7. 炊き出し訓練:災害を想定した炊き出しを行う。	甲子園口 北町、二 見町、熊 野町、松 並町、松 山町の住 民	120	無
65	防災訓練・防災施設 見学	養田町づくり 委員会	12 2	11 5	養田公 会堂、 大屋川 防災ス テーショ ン	加古川 市尾上 町1251 養父市 藪崎町	① 防災訓練 ・防災訓練として、消火訓練・町内会で管理している資器材の点検及び使用方法等を確認する。 ・水害に備え土嚢作成訓練を実施する。 ・加古川市総務部防災対策課から非常食の提供を受け、町内会住民に紹介する。 ・心肺蘇生法及びAEDの取り扱い訓練を実施する。 ・夜間を想定した倒壊家屋からの救出訓練を実施する。 ② 防災施設見学 大屋川防災ステーションを視察し、災害の対応と防災の重要性を認識する	養田町づ くり委員 及び町内 会住民	275	無
66	ひょうご安全の日推 進事業 防災体験プ ログラム	兵庫県立和 田山特別支 援学校	1	13	兵庫県 立和田 山特別 支援学 校	朝来市 和田山 町竹田 1987-1	1 防災体験プログラム ①天井が落ちてきたら? ②ジャッキアップ体験 ③AED体験 ④防災VR体験 ⑤火を消そう!水消火器体験 ⑥煙体験 ⑦アウトドア体験 ⑧お湯ぽちゃクッキング ⑨洪水体験 ⑩液状化現象について 自然から受ける恩恵 ⑪福祉避難所体験・心のケア ⑫明日に生きる・防災マップ ⑬波と洪水の高さ ⑭100均でそろう防災グッズ ⑮避難所開設 ⑯保護者非常食体験 2 炊き出し訓練 3 保護者・職員研修 元和田山特別支援学校PTA会長、防災士、ひょうご防災リーダー福井直美氏	児童生 徒、教職 員、保護 者	163	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請 NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
67	下戸田自主防災会 防災教育施設見学	下戸田自治 会(区)自主防 災会	1	21	人と防 災未来 センター	神戸市 中央区 脇浜通り 1-5-2	阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センターにて防災教育研修を実施 ・ 自然現象のメカニズムを学び自然災害との結びつきを体験、避難行動につなげるためのトレーニング ・ 防災減災に関する最新の知識を学ぶ ・ 災害時自らの命を守るにはどうすべきかを映像から学ぶ ・ 防災減災体験 ・ 震災の記憶を残す ・ 震災追体験 ・ 地震・風水害の現場を360度広がるVR映像と音声で体験	下戸田住 民	40	無
68	田園町自治会防災 訓練	田園町自治 会	1	28	田園町 集会所・ 公園	小野市 田園町 859-1	電気機器からの出火で2日間停電(ライフライン寸断)を想定した訓練の実施 ・ 避難 ・ 点呼 ・ 消火訓練(初期消火判断・消火器の準備・消火活動) ・ 炊き出し訓練	田園町内 の住民	50	無
69	本庄地区防災訓練	本庄まちづく り協議会	1	14	本庄小 学校	三田市 東本庄 1910	大地震を想定した訓練の実施 ・ 要支援者避難訓練 ・ 避難所開設訓練 ・ シェイクアウト訓練 ・ 体験ブース ①消火器操作訓練 ②CPR,AED体験 ③消防倉庫用具見学 ④災害時食材試食:災害時を想定した備蓄食品の試食会を行う	本庄地区 の住民	1800	無
70	平岡防災 ウィンヒ ルズ土山自治会自 主防災組織 第9回 イベント	ウィンヒルズ 土山自治会	2	18	ウィンヒ ルズ土 山集會 所	加古川 市平岡 町土山 785-11	1. 自主防災学習 防災士による講話 2. 備蓄用食品の調理体験と試食	ウィンゲ ヒルズ土 山自治会 会員	60	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
71	市場っ子 防災Week	小野市立市場小学校	1	16	市場小学校	小野市市場町816	<p>○市場っ子防災weekとして、1月16日(月)～20日(金)まで、さまざまな防災活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1月16日:地震避難訓練(全校生)・炊き出し訓練(6年)非常食体験会(全校生)・防災講演会(5・6年)</li> <li>・1月17日:1.17追悼集会(全校生)・道徳学習(全校生)</li> <li>・1月18日:防災体験会(全校生)</li> <li>・*煙体験・土嚢作成・消火器訓練・段ボールベッド体験</li> <li>・1月19日:防災学習会(1～4年)</li> <li>・1月20日:HUG体験会(5・6年)</li> </ul> <p>※地震避難訓練ではトランシーバーを、炊き出し訓練ではカセットコンロ、ガスなどを使用する。</p>	全校児童と教職員	349	無
72	城陽地区連合自治会 防災・減災イベント	城陽地区連合自治会	2	5	城陽小学校グラウンド・体育館	姫路市北条923-1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 体験コーナー :けむり体験・水消火器・心肺蘇生法・AED体験</li> <li>2. 要援護者搬送経路:車椅子搬送・簡易担架の制作と使用</li> <li>3. 非常食コーナー :アルファ米(五目御飯・おにぎり)・パン</li> <li>4. 作ってみようコーナー :段ボールトイレ・ゴミ袋でカッパ・新聞紙スリッパ</li> <li>5. 展示コーナー :緊急避難セット(20アイテム)、非常食セット</li> <li>6. 避難所コーナー :ダンボールベッド、簡易トイレ、ドームテント</li> <li>7. 放水訓練 :姫路西消防団城陽分団による訓練お披露目</li> <li>8. 防災基本講座 :姫路市危機管理室による防災講座</li> </ol>	城陽地区住民	450	無
73	親子防災教室	西宮北口南自治会	2	25	西宮市中央公民館講堂	西宮市高松町4-8プレラにしみや内	<p>南海トラフ地震等の大規模地震に備えて、西宮北口南自治会員とその家族に大規模地震被害時の立ち振る舞いについて、子供たちが楽しみながら学べる手作りの防災すごろく等を使用して、クイズ形式により防災意識の向上等を図るため「特定非営利活動法人a little」の協力を得て「親子防災教室」を開催する。</p> <p>具体的には、中高層の集合住宅が多いことから想定される被害(停電による汲み上げポンプ停止に伴う水道水使用不可によりトイレ使用不可、エレベーター使用不可、通電火災等の対策内容となる。)</p>	西宮北口南自治会員とその家族	60	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
74	第6回みんなでやろう防災訓練	西多田自主防災会	3	19	西多田自治会館	川西市西多田1-3-48	南海トラフ地震を想定した総合防災訓練。 <避難訓練>(誘導班役員14名、防災委員35名はヘルメット着用) ① 8/45発災。住民は安否確認旗で無事を表示する。 ② 避難者はガス栓、ブレーカーを落とし、町ブロック毎の集合場所に集合し安否未確認の家を特定し防災委員に報告する。避難行動要支援者に特に留意、優先する。(誘導者はベスト着用) ③ 避難誘導班、防災委員は避難者を自治会館に誘導する。車いす使用 ④ 防災委員は自治会館の本部で安否報告をする。 ⑤ 緊急事態を想定し消防署への連絡後救急サポート隊を招集し体勢を作る。(バール、担架等救出装備を準備) <防災講座> ① 自助、共助、備えの啓発 <実技訓練>AED使用心肺蘇生、初期消火、バケツリレー。救急対応技術	川西市西多田地域住民	140	無
75	HAT脇の浜地域防災寺町	脇の浜ふれあいのまちづくり協議会 防災事業部	1 2 3	15 19 19	HAT脇の浜市営住宅7番館	神戸市中央区脇浜海岸通3-2-7	①担架等を使用し実勢にけが人を乗せ救助訓練・階段等から救助する訓練。炊き出し訓練 ②AEDの講習 ③震災・災害等に備える等の講座	脇の浜住民	100	無
76	みんなでやろう防災訓練	尼崎市消防団園田第8分団	2	23	尼崎市立園和小学校	尼崎市東園田町4-73-2	煙避難訓練 応急給水訓練 マンホールトイレ設営体験 初期消火訓練 応急救護訓練 備蓄倉庫見学体験	園田小学校校区内の保護者及び東園田町会関係者等	200	無
77	教育防災訓練	小野市立中番小学校	2	11	小野市立中番小学校	小野市中番町18	事業内容を具体的に記載してください。(参考として企画書又は計画書(任意様式)を添付してください。) ・平常授業中に地震が発生し、数名が負傷。児童はシェイクアウト訓練後に避難訓練を実施。教師は、児童の避難誘導及び3wayマットタンカを使用し負傷者の搬送を実施する。 ・避難所の体験訓練として、ワンタッチテントの設営や新聞紙スリッパの作成、非常食の試食、寒冷期における避難生活時に役立つハイブリッドシート等の防災グッズを体験する。	全校生・教職員	142	無
78	学習会「生き延びるための防災」	NPO法人あなたらしくをサポート	2	6	伊丹市役所防災センター	伊丹市千僧1-1	災害に強い地域社会を目指すには、多様な視点を持った取り組みが必要です。特に男女共同参画の視点から見た災害時の様々な課題を知り、真に災害時の実践に結びつく人材育成は緊急課題であると考えています。そこで、①なぜ防災に多様な視点が必要か ②女性防災リーダーの育成を柱にした講座を行います。	防災人材育成に関わる人・テーマに興味のある人	30	無

令和4年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

申請NO. (連番)	事業名	実施団体名	実施日		実施場所		主な実施内容	参加者		
			月	日	施設名	所在地		参加対象	参加者数 (人)	参加費 (円)
79	武庫小校区地域防災避難訓練	武庫小校区まちづくり連絡協議会	3	5	三田市立武庫小学校	三田市武庫が丘4-13	三田市立武庫小学校校区内の住民の防災訓練を実施する。武庫小校区防災避難訓練実行委員会とともに武庫小校区まちづくり連絡協議会が地震を想定した避難訓練を実施する。当該日の朝8時30分に地震が発生したと想定し、各自治会ごとに住民を一時避難所に集め、集合状況を確認し、指定避難所の三田市立武庫小学校に誘導する。学校内では、感染対策を行いながら訓練参加者(避難者)の集合状況を確認したのち、三田市消防本部や市役所・さんだ防災リーダーなどの支援を受け、シェイクアウト訓練、心肺蘇生講習、家具転倒防止・通電火災防止策、非常時持ち出し品、段ボールベッド等の展示説明、水消火器の消火訓練などを行う。また、子どもの参加を促すため防災クイズを行う。さらに、非常食のアルファ米を現場で体験し炊き出しの訓練を行う。	武庫小校区住民	200	無
80	未曾有の災害に備えて、兵庫県広域防災センターへの体験学習	高次区(自治会)	3	4	兵庫県広域防災センター	三木市志染町御坂1-19	始めに、体験学習ガイダンスを受け、施設の紹介や暮らしの中での防災・防火など災害への備えのアドバイス、本日の体験メニューの説明を受ける。起震車による地震体験、煙避難体験をする。	高次区の自主防災員及び区役員	40	無
81	防災教育施設の見学、防災学習	第一売布ガ丘自治会	3	25	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜通り1-5-2	第一売布ガ丘自治会では、防災行事として毎年啓発活動を行っているが、次の点を学ぶ。 ・震災経験の継承や地震に対する心構えを学ぶ。 ・日頃から備える意識を高めるきっかけとして、住民に注意喚起をする。 ・お隣さん同士での防災意識を高める。	売布ガ丘地域の会員	20	無
82	つどいの家 防災月間	特定非営利活動法人サポートステーション灘つどいの家	3	19	つどいの家 他	神戸市灘区大和町3-1-22	普段つどいの家の各事業にお越し頂いている地域の皆様(ふれあい喫茶、デイサービス、つどい食堂※現在はコロナ対策で弁当配布、場所利用団体様)に防災本や新ひょうご防災アクションなど実際に手に取って頂き、防災の意識を高め災害についての話し合いのきっかけを作る。つどいの家で実施されている学習ひろば(毎週金曜、隔週水、土曜)にご参加の小中学生を対象に、防災学習の時間(防災クイズなど)を取り入れる。  3月19日防災イベントの実施 普通救命講座(市民救命士講習会の実施、救命活動体験講座「防災ゲームコーナー」「防災グッズ展示コーナー」の設置	灘区、神戸の住民	100	無